

2010年3月8日

株式会社 角川グループホールディングス
代表取締役社長兼COO 佐藤 辰男

湖南天聞動漫伝媒有限公司との合弁会社設立に関するお知らせ

株式会社角川グループホールディングス（東京都千代田区、代表取締役社長兼COO：佐藤辰男、以下、角川GHD）の100%子会社である角川ホールディングス・チャイナ（香港特別行政区、董事長：塚本進、以下KHC）と中南出版伝媒集団（中国湖南省長沙市、董事長：龚曙光、以下中南）の100%子会社である湖南天聞動漫伝媒有限公司（中国湖南省長沙市、総経理：劉焯偉、以下天聞）は共同出資し、中国におけるアニメ、コミックのオリジナル作品の制作や、角川グループのライトノベル、コミック作品の翻訳出版、さらにこれら作品のアニメ化などマルチメディア展開を行なう合弁会社を設立することで合意。本日、合弁契約書に調印いたしましたことをお知らせいたします。

昨今、日本のコミック、アニメ、ライトノベル作品は広く世界に浸透し、特にアジア市場における今後の将来性は極めて高いものがあります。すでに角川グループは1999年に台湾で台湾国際角川書店を設立し、小説やコミックの翻訳出版で高い実績をあげています。また2007年には香港に角川インターコンチネンタル・パブリッシング・アジアを設立し出版事業を展開しております。

これら中国語圏での出版事業をさらに発展させるため、中国における事業スキームについて検討を重ねてまいりましたが、この度、大手国営企業である湖南出版投資控股集团（中国湖南省長沙市、董事長：龚曙光）の出版事業会社を統括する中間持株会社の中南、及びその100%子会社である天聞と協議を重ねた結果、合弁会社を設立しアニメ、コミック、ライトノベルを中心とする事業を行なうことになりました。

今後、新会社に角川グループは編集者を派遣し、日本や台湾で培ったノウハウを活用した作品の創出、角川グループのコミック、ライトノベルの翻訳出版を行い、これを中南の出版事業インフラを活用し中国市場で販売する予定です。また、アニメ化、ゲーム化などのワンソース・マルチユース展開においても角川グループのノウハウを投入し、より価値あるコンテンツの創出に取り組んでまいります。

今回の合弁事業を通じて、角川グループは日中両国の若い世代を中心とする文化交流の一端を担い、さらには世界に通用する新たなクリエイターの創出に寄与することを目指していく所存です。

なお、新会社の概要等は下記の通りとなります。

記

I. 新会社の概要（予定）

- 1) 社 名 広州天聞角川動漫有限公司
- 2) 所 在 地 中国広東省広州市
- 3) 出資規模および割合
総額 3000 万人民元（約 390 百万円 天聞 51% : KHC 49%）
- 4) 設立時期 2010 年 5 月
- 5) 代 表 者 董事長兼総経理 劉焯偉（湖南天聞動漫伝媒有限公司総経理）

II. 事業内容

- 1) 漫画、動画、ゲームソフトウェアの創作、デザイン、開発
- 2) 動漫関連商品の開発、研究
- 3) 百貨、服装、玩具、工芸品の開発

他

（ご参考）

湖南天聞動漫伝媒有限公司

湖南出版投資控股集团の出版事業会社を統括する中間持株会社である中南出版伝媒集団の 100%子会社。2009 年 2 月に設立し、事業範囲は雑誌出版、図書企画、版權貿易、漫画製作、アニメ開発、アニメコミック新媒体開発などを含む。

角川ホールディングス・チャイナ

角川GHDのアジア市場事業会社を統括する中間持株会社。傘下に角川インターコンチネンタルグループ・ホールディングス、角川インターコンチネンタル・パブリッシング・アジアを有する。

■リリースに関するお問い合わせ■

株式会社角川グループホールディングス IR・広報室

TEL03-3238-8412 FAX03-3238-8465

ホームページ <http://www.kadokawa-hd.co.jp/>